

ファクシミリによる提出はできません。

令和 ○ 年（少ル）第 ○○○ 号

支払を受けていない旨の届出

東京簡易裁判所 裁判所書記官 殿

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申立債権者 ○○○株式会社 代表者代表取締役 ○○○○ 印

債権者 ○○○株式会社

債務者 ● ● ● ●

第三債務者 株式会社△△△

上記事件の債権者又は債務者が複数いる場合、本届出に対応する当事者ごとに記載して、本書面を作成してください。

第三債務者が複数の場合、いずれの第三債務者からも支払を受けていない場合に本書面を作成してください。

- 1 上記当事者間の債権差押処分に基づき、金銭債権を取り立てることができることとなった日（又は最後に一部取立届若しくは支払を受けていない旨の届出をした日）から、債権者は第三債務者から支払を受けていません。
- 2 第三債務者から支払を受けていない理由

該当する部分の口々にチェック、下線部に該当する第三債務者名を入れてください。

- 第三債務者 株式会社△△△ につき、差押債権が、支払期限が到来していない。（支払期限 令和 ○年 ○月 ○日）
- 第三債務者 _____ に対し、取立訴訟係属中である（訴訟提起予定である）。
- その他→具体的な理由を以下の欄に記載してください。

※ 民事執行法167条の14第1項、155条5項により、金銭債権を取り立てることができることとなった日（一部取立届又は支払を受けていない旨の届出をした場合にあつては、最後に当該届出をした日）から支払を受けることなく2年を経過したときは、支払を受けていない旨の届出をする必要があります。この届出をしない場合は、差押処分が取り消されることがあります（民事執行法167条の14第1項、155条6項）。